



その人らしくを大切に
社会福祉法人
すこやか福祉会



2018

8

Vol. 46

社会福祉法人すこやか福祉会

発行日:2018年8月1日 第46号

本部事務局 住所:〒120-0023

東京都足立区千住曙町4-16

TEL:03-5813-9251

住みなれたまちで

社会福祉法人すこやか福祉会 創立20周年のつどい



『すこやか福祉会 創立20周年のつどい』開催しました

7月1日(日)、梅雨明けで照りつけるような日差しの中、職員含め総勢330人の皆様にお越しいただきました。皆様のご支援、ご協力のもと、無事終了できましたことを感謝いたします。

13時半からはじまった第一部では、記念式典を行いました。理事長 中山 美千代、常務 菊地 雅彦の挨拶にはじまり、ご来賓のみなさまから祝辞をいただきました。

第二部では、作家・クレヨンハウス代表・東京家政大学特任教授である落合 恵子氏を招いてご講演いただきました。「いま 人権から・・・ひとりひとりが『主役』の社会を」という演題のもと、ご自身の介護経験や私たちに向けたメッセージまで、1時間半ほどの感慨深いお話に大きな拍手が鳴り響きました。また、その後の書籍販売スペースには行列ができるほど大盛況となりました。

続いて行われた第三部の祝賀会では、葛飾区長 青木 克徳様にご挨拶いただきました。

歓談の合間には、すこやか福祉会を支援する会会長の伊藤さん率いるコーラス「フォルテ」の演奏や、実行委員が作成した「すこやか福祉会マニアック〇×クイズ」、「あの頃きみは若かった」「すこやか福祉会20年のきせき」のスライドショーと、歓声のたえない企画が続きました。締めは、職員による伝統のロックソーラン!この日の為に練習を重ねた圧巻のパフォーマンスで、アンコールでは急遽、理事長中山も参戦し、盛況のうちに幕を閉じました。

今後もすこやか福祉会を何卒宜しくお願い致します。

すこやか福祉会 20周年記念式典・記念誌実行委員会一同



ディナゴみが制作した熊手



会場: テクノプラザかつしか

写真でみる当日の様子



会場設営

要員の打合わせ



ロックソーランのリハーサル



「すこやか作品展」の写真を展示

和田 秀子先生の生花



「すこやか福祉会を支援する会」案内



第一部 記念式典



第二部 記念講演



書籍販売に並ぶ行列



第三部 祝賀会



葛飾区長 青木 克徳様のご挨拶

コーラスグループ「フォルテ」の演奏



〇×クイズ



アンコールでは中山理事長も参戦！

ご出席して下さいました皆様から、お祝いのメッセージをいただきました



すこやか福祉会とは 21 老福連で色々な準備で一緒させていただきました。若いエネルギーですね。これからも期待しています。
社会福祉法人白十字会
白十字ホーム施設長 西岡 修様



昔からずっと、地域で高齢者には最後まで自宅で過ごせるようにということを目指していた組織なので、国はあとから追隨してきているようなものです。ぜひ、これからも地域の人達に支援していただけるように社会福祉法人として頑張っていたきたいと思います。

大正大学 人間学部 社会福祉学科 教授
宮崎 牧子様



すこやか福祉会をお手本にして幸樹会は頑張っているところなんです。本日の講演もよかったですし、さらにお手本にしたいと思います。これからもよろしくお願いします。
一般社団法人幸樹会
代表理事 中野 三代子様



社会福祉法人三多摩福祉会
理事長 榎田 葉子様(写真左)
常務理事 三井 享様(写真右)

記念誌をみさせていただきました。こんなにたくさんの事業所があって、毎年開設してきた歴史を知って、その起動力はどこからきているんだろうって。保育と介護と両方福祉をやるということで、敬服いたしました。



健和会を含め、歴史を勉強しないと未来はみえてきません。皆さん頑張ってください。
東都保健医療福祉協議会
元事務局長 武井 幸穂様



落合恵子氏の講演で流れた曲はとても感動しました。広い心・空よりも、高い心。その心っていうのは、介護はもちろん、色々な場面で大事なことだと思いました。講演に、じんとした場面もありました。ありがとうございました。

葛飾健康友の会 事務局長 小笠原 光雄様





私も 35 年以上医療の世界でやってきて、この 10 年くらいですが、介護のすばらしさに気付いたり、教えられたりしています。このすばらしさを皆にもっと訴えたいし、医療と介護が本当の意味でもっと結合してやっていくことが社会のため、地域の人達のために役立つかなという風に心底思っています。

医療法人財団健和会 理事長 露木 静夫様



若い人がこんなたくさんにいるんだもん。びっくりしました。感動です。私は今年で 70 なので、あとを継いでくれる人がこんなにいるんだと、とっても嬉しかったです。

医療法人財団健和会 理事長 中村 正樹様



おめでとうございます。介護の展望を、ぜひ頑張ってくださいと思います。

ともにがんばりましょう！

医療法人財団健和会 事務局長 窪田 光様



すこやか福祉会は介護だけでなく保育もこんなにやっているんだって、保育の力もすごって感動しました。福祉の分野を皆一生懸命やっているから、もっと応援なくてはいけないと思いました。

東都保健医療福祉協議会

事務局長 千坂 和彦様



医療法人財団健和会 介護部

副部長 笠嶋 明彦様(写真左)／副部長 清原 啓之様(写真右)

20 周年おめでとうございます。今後もさらなる発展を、健和会と一緒に、介護を盛り上げていきましょう。よろしくお願いいたします。

すこやか福祉会を支援する会主催

すこやか祭り 開催しました

夏本番を迎え、猛暑が続いておりますが、皆様体調崩されていませんか。やすらぎの郷では、5 月 27 日に夏の風物詩であるお祭りをひと足早く開催しました。



バザー会場



毎年バザーをメインとして行っていましたが、昨年度から方向性を変え、子どもコーナーを設けました。その名も「すこやか祭り」。当日は汗ばむほどの気候で、出店のアイスや飲み物も飛ぶように売れました。中庭でのバザーは、掘り出し物を探してあちらこちらでバーゲン状態となりました。

子どもコーナーでは介護体験とゲームコーナーを用意しました。

車椅子や電動ベッドを始めとした福祉用具を、実際に動かしたり体験する機会はありませんため、子どもたちも大興奮でした。

最後に太鼓に合わせて、職員や中学生達でロックソーランを踊り終了となりました！当日は近隣の中学生がボランティアとして 20 名ほど協力してくれたので、賑やかな一日となりました。ご協力頂いた皆様、本当にありがとうございました。

実行委員長 葛飾やすらぎの郷 横尾 宏樹



リフト体験中！



人気の似顔絵



子ども達の介護体験

2017 年度決算報告

社会福祉法人すこやか福祉会

(自) 2017 年 4 月 1 日 (至) 2018 年 3 月 31 日

○貸借対照表 (資産の状況)

単位：千円

科 目	今年度末	前年度末	増減額
資 産	4,327,050	3,804,502	+522,549
負 債	1,648,820	1,464,531	+184,288
純資産	2,678,231	2,339,970	+338,260

○資金収支計算書

単位：千円

科 目	予算	決算	予算差
事業活動収入	3,407,619	3,412,495	▲4,876
事業活動支出	3,250,931	3,245,967	+4,965
事業活動収支差額	+156,688	+166,528	▲9,840
施設整備等収入	452,992	452,991	+1
施設整備等支出	511,606	511,606	0
施設整備収支差額	▲58,614	▲58,615	+1
その他活動収入	101,014	101,011	+3
その他活動支出	328,238	328,235	+3
その他収支差額	+250	+250	0
当期資金収支差額	▲18,306	▲8,466	▲9,840
前期末資金残高	424,922	643,220	▲218,298
当期末資金残高	406,616	634,754	▲228,138

○事業活動計算書

単位：千円

科 目	当年度	前年度	増減額
サービス活動収益	3,397,346	3,455,125	▲57,779
サービス活動費用	3,356,550	3,326,712	+29,838
サービス活動増減差額	+40,796	+128,413	▲87,617
サービス活動外収益	15,149	14,495	+654
サービス活動外費用	11,125	12,879	▲1,754
サービス活動外差額	+4,024	+1,616	+2,408
経常増減差額	+44,820	+130,029	▲85,209
特別収益	354,969	50,829	+304,140
特別費用	354,069	50,431	+303,638
特別増減差額	+900	+398	+501
当期増減差額	+45,720	+130,428	▲84,708

○貸借対照表 (資産の状況)

2017 年度末の現預金残高は約 4 億 9000 万円で、前年度末よりも約 1 億 4000 万円増えました。サービス活動収益から経常経費寄付金収益を差し引いた収益合計からみた現預金残高の月商倍率は 1.73 倍となり、2016 年度末の 1.26 倍より増加しました。

資産合計から負債合計を除いた差引純資産が前年度より +3 億 4000 万円増加し、26 億 8000 万円となりました。

○資金収支計算書

日常の事業活動に関わる事業活動資金収支差額は昨年度より約 1000 万円減少しました。

当期末支払資金残高は、前年度 6 億 4300 万円より 800 万円減少し、6 億 3500 万円となりました。

○事業活動計算書

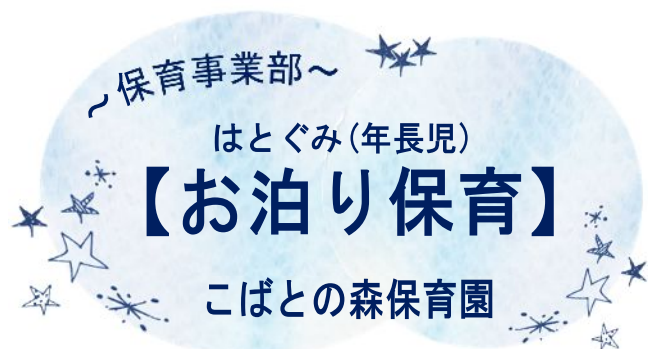
2017 年度は前年度よりサービス活動収益が 5800 万円減少しましたが、2016 年度は多額の経常経費寄附があったことによるもので、それを除くと 4000 万円ほど事業活動による事業収益は増えています。しかし、特養で発生した感染症での一時的なベッド閉鎖や地域によっては昨今の保育士・介護士などの採用困難な状況による稼働縮小等が発生したことによる減収もありました。

当期活動増減差額で +4600 万円の黒字となり、3 期連続の黒字となりました。

この 2017 年度決算の状況を踏まえて、2018 年度は 4 月に新規開設した認可保育園の立ち上げを成功させることを第一の目標にし、また新たな事業へのチャレンジも研究し、「安心して住みなれた地域に住みつづけること」を追求していきます。引き続きご協力、ご支援をお願いいたします。

すこやか福祉会常務理事 菊地雅彦





テントの中で「かんぱーい！」

7/6(金)～7(土)、はとぐみのお泊り保育を行いました。日中は千葉県にある昭和の森記念公園で過ごし、夕方はキャンプサイトでテントを張ったり夕飯(カレー)作りをしました。

当日の天気は生憎の雨…でしたが、それを悔やんでいたのは大人だけで、雨の中、レインコートを着て虫とりや広場を駆け回る子ども達の姿を目の前にすると、子どもにとって天気は関係ないんだなと思いました。

取組みを通して、またひとつ大きくなりました

こばとの森では、運動会やこばとっこまつりなど当日の結果よりもそれまでの過程をととても大切にしています。

お泊まり保育も同じで、2ヶ月前から様々な取組みを経て当日を迎えました。取組みの中で自分に自信を持てるような経験や友達と力を合わせることで絆を深め、自分の気持ちを相手に伝えたり、みんなで一緒にひとつの目標に向かって前を向く、当日までも本当に様々なドラマがありました。

前日までに欠席の子がいて「みんなでいきたい」と誰よりも願い、16人全員で参加できたことを誰よりも喜んでいたのは子ども達でした。これらの経験を経て、またひとつ大きくなったはとぐみです。 こばとの森保育園 松岡 愛子

すこやか福祉会を支援する会主催

「すこやか作品展」

今年も開催します！

今年で7回目を迎える好評企画の作品展！
今年下記に開催致します。皆さん今から構想を練っておいてくださいね♪

多くの出展お待ちしております！

- 応募期間：10月1日～10月15日
- 展示期間：10月27日～11月1日
- 展示場所：葛飾やすらぎの郷1階機能訓練室
- 賞品：現在検討中です。お楽しみに！

昨年の最優秀賞 写真左：団体 写真右：個人



かばらデイサービスセンター
【エコステンドグラス】
～かばらデイ15周年バージョン～

野島 光三郎様
(葛飾やすらぎの郷)
【花火】

クイズ

今号はお休みさせていただきます。

【前回クイズ当選者】

答え：①高須様・江川様
おめでとうございます！

新卒/中途 介護職員
採用情報サイトはコチラ



「スタッフブログ」日々更新中♪

すこやか福祉会

検索

